



令和8年度 4月が終わろうとしています ↑↑3年生の作品です



始業式、入学式に始まり、年度はじめのさまざまな行事が多かった4月でした。保護者の皆様には、各種調査表や保健関係書類の提出等、ご協力ありがとうございました。また、変化の多い年度当初ということで、日々のお子さまの様子や登下校の際の見守りなど丁寧にさせていただきありがとうございます。今後とも、お気づきの際は、ご連絡とご協力ください。

これまで、からだにかかわる各種検診も並行させながら、本格的に授業も始まっています。子どもたちにも、気持ち新たに「授業、学習をがんばろう！」という姿が見られます。後に示させていただく「**令和8年度 三重北小学校 学校づくりビジョン**」に則り、今年度も、保護者、地域関係者、関係機関の皆様のご協力をいただきながら本校教職員一同、力を合わせて教育活動を推進



していきます。どうぞ「**きらりと光る チーム三重北小**」でお願いします。また、学習面では、今までと同様、ご家庭でも家庭学習等でお支えいただきますようお願いいたします。

学校生活の様子は、本校ホームページでも紹介いたしております。ご覧ください。



☆三重北の地域学習☆ 3年生 たけのご掘り



4月16日(木)、3年生が「**たけのご掘り**」に行ってきました。

山之一色町の竹林をお借りし、本校CS委員長の樋口さん、山之一色町里山クラブの服部さんをはじめ、地域の方々のご支援の下、実施できました。



当日は、たけのご掘り日和。竹について興味深いお話とコツを伝授いただき、いざ、出陣。たけのこの目(たけのこ どこだ?)で探すと、「あっ あった」「ここにも あそこにも」と、それまでは気が付かなか

った「たけのこの頭(?)」が**によきつ**と出て

いることに驚きます。目が慣れるというのでしょうか。これも体験を通して実感できました。さっそく、お教え通り、たけのこの特徴を見極め、トンガという道具でガシガシと土を掘り返し、「**ここだ!**」というところを「**や~(よいしょ?)**」と、うちま



す。最初はなかなかうまくできませんが、里山クラブの方やボランティアの保護者のサポートを得ながら、吸収力の高い**三重北小の若竹さん**たちは、**夢中**になって取り組んでいました。「**困ったら、名人を呼んだら助けてくれるよ**」のお言葉に、あちらこちらから



「めいじ～ん」「めいじ～ん、助けて」という言葉が飛び交っていました。このようなやり取りを通して、人と人との関係性、距離感、かわり方、それらを下^{したざさ}支えする温かさや愛情のようなものを感じ、学んでいくのだと思いました。「ひとり5本以上をめざそう！」と、あっと

いう間に時間が経ちました。どの顔も実に**満足げ**。来た時よりも、いくらか**たくましく**なった様子を感じました。「(とった分だけ)それ、おうちにもって帰れる?」「(重いでしょ)と、その後が心配になる**猛者**が何人もおりました。



本校の特色である、**充実した地域学習**。地域の方々、保護

者のみなさま、また、先輩方が思いを重ね、築きあげてこられた取り組みです。一年を通し、全学年が地域資源を教材として多くのことを体験し、学ぶことができます。地域学習を通して、「たけのこ掘り」でもたくさんの場面がありましたが、地域の中で、地域の方々とふれあい、かわりあいながらコミュニケーション力を高めたり、人の生き方にふれ、自分の将来を考えたり、自分の得意を発見できたりする、まさに地域を生かした



キャリア教育であると思います。本当に**幸せな、誇れる**地域だと思っています。

3年生は「たけのこ掘り」を通して、校歌の歌詞にある「**伸びよ若竹 すくすく 生き**

いき たかだか」の意味を、自分たちに引き寄せたのではないかなとも思いました。

大変充実した経験を積ませていただきました。ボランティアで参加していただいた保護者の皆様、改めてありがとうございました。

次は、5年生が5月7日(木)に「田植え」を予定しています。三重北小の西側、服部さんの田んぼをお借りします。ゴールデンウィーク明けの7日です。こちらも今から**ワクワク**楽しみです。三重北小 **地域とともに 地域を活かしたキャリア教育の推進中です!**

